

高校魅力化評価システム 情報の取扱いについて

本資料は、高校魅力化評価システムのサービス（以下「本サービス」あるいは「高校魅力化評価システム」と称します）を利用するにあたり、本サービスの利用者の情報を取得・利用及び共有する方法とそのタイミングについて説明するものです。三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社（以下「MURC」）は、高校魅力化評価システムの各種ウェブサイトで、利用申込者（以下、「ユーザー」）及び本サービスが提供するアンケートへの回答者（以下、「回答者」）の情報を取得します。

高校魅力化評価システムのサービスを利用する場合、ユーザーは、本資料の記載に従い、ユーザー情報、回答者情報及び回答情報が取得、保存されることに同意するものとします。

本取扱いについてのご質問・ご意見は、MURC までメール(miryokuka@murc.jp)でお問い合わせください。

1. MURC が取得する情報

MURC は本サービスの提供および今後のサービス向上を目的として、以下の情報を取得します。

アンケート申込時に取得する情報

高校魅力化評価システムの利用を申し込む際、申込者（ユーザー）には、氏名、所属、ご連絡先を記載していただき、その情報を取得します。

アンケート設定時に取得する情報

高校魅力化評価システムを利用する際に必要な設定を行う際、ユーザーには、各回答者を識別できる個人名とは紐付かない ID と、学校や入学年度などの属性情報を設定していただき、その情報を取得します。また、複数の学校から個別に担当者が事務局に連絡する場合、担当者の氏名、所属、ご連絡先を取得します。

アンケート回答時に取得する情報

各回答者が高校魅力化評価システムを利用したアンケートに回答する際、アンケートの回答内容、回答者の ID と属性情報を取得します。

ユーザーによるサービスのご利用時に自動的に取得する情報

各回答者が高校魅力化評価システムを利用したアンケートに回答する際の回答時刻を取得します。

第三者が取得する情報

MURC は、本サービスの提供およびデータの利用のため、取得した情報の取扱いを(株)エスミまたは(株)クロス・マーケティングに委託する場合があります。

2. 取得した情報の利用範囲

アンケートにより取得した情報は、生徒の個人情報取得しないかたちで、学校ごとの傾向抽出や全体傾向の分析を行い、ユーザーに分析結果を還元させていただきます。また、MURC と、本評価システムの共同開発者である（一財）地域・教育魅力化プラットフォームが、本評価システムの回答データとして蓄積し、学校名が特定されないよう処理をしたうえで、研究成果として活用・公表させていただく場合があります。

加えて、以下研究機関と回答データを共有し、研究成果として活用・公表させていただく場合があります。 教育委員会等による許諾が得られない場合はその限りではありません。

- ・京都大学人と社会の未来研究院 内田由紀子研究室
- ・京都大学大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻 認知・行動科学講座 認知科学分野

また、本サービスの提供、維持、保護、改善、および新しいサービスの開発のため、取得した情報を利用します。

ユーザーの同意がない限り、ここで記載した目的以外で利用することはありません。

3. 取得した情報の公開範囲

以下の情報は、下記に記載した範囲に公開されます。

アンケートの回答情報

アンケート回答内容は、そのアンケートの全ての回答者の回答情報とともに 集計されたレポートとして公開されることがあります。個別の高校の回答内容や属性情報が公開されることはありません。

4. 改訂

2021年7月1日 策定

2022年6月1日 改訂

2023年6月1日 改訂